



宮地 葉子 議員

## 子育て支援

### 医療費 18歳まで無料化を 機は熟している

**問** 現在、町の子どもの医療費無料化は中学生までだが、18歳までにすると、財政負担はいくら増えるか。

**答** 佐田健康福祉課長  
財政的には年間500万円弱の増額になる。



学校集団検診の一コマ

**問** どの子ども安心して医療にかかれるように、県下の自治体では18歳までの医療費無料化を次々としている。  
**答** 子育て支援として、町でも踏み切る時期ではないか。

**答** 松本町長

来年度の事業計画協議で子育て戦略について協議し、優先順位など詰めながら、進めていきたい。18歳までの医療費無料化の機は熟していると思っている。

## 防災対策

### 豪雨・土砂災害への備えは 早めの対応で減災に努める

**問** 6月2日の大雨で、町内にも避難指示が出された。避難の状況や被害等を伺う。

**答** 村越情報防災課長

2日、線状降水帯発生情報が発表された。降り続く雨の影響で河川に氾濫の危険が迫ったため、上田の口地区に、その後小川、上川口浦地区へ避難指示を発令した。2名の方が避難した。  
町道等の崩土や農業等の冠水、浸水被害が数箇所あったが、人的被害はなかった。

**問** 温暖化もあり、近年豪雨災害が全国のどこかで毎年発生している。台風シーズン控え、対策等、課題はあるか。

**答** 村越情報防災課長

わずかな気象条件により被害が違ってくる。台風や急激な豪雨等には全職員に周知し、早めの対



増水したしだの川（6月2日）

応を取り、職員全員の力を借り減災に努めている。サロンなど住民の中にも出かけて、土砂災害等の話をさせて頂いている。

## 傷病手当金

申請は  
いつまで  
罹患後  
2年間可能

**問** コロナに罹り、仕事を休むと国保から傷病手当があるが、事業主にはない。しかし、本町は独自で傷病手当金を事業主にも出している。全国で20自治体しか実施していない制度だ。利用者数とかがかった費用はいくらか。  
**答** コロナの支援制度も令和5年5月7日で終わつたが、それまでにコロナに罹った人の傷病手当金の申請はいつまでか。

**答** 宮川住民課長

個人事業主の被保険者へ支給したのは、3年間で17人。支給した額は合計で43万円余りとなっている。  
申請期間は、罹患後2年間は可能なので、まだの方は申請して欲しい。